

中学生を対象とした
男女の役割分担意識に関するアンケート
結果報告書



平成27年3月

栃木県県民生活部 人権・青少年男女参画課

目 次

I 概要	-----	1
II 調査結果	-----	2

I 概要

1 調査目的

中学生を対象に、家庭や学校における男女の役割分担意識や異性間の暴力に関する認識などを調査し、その結果を「とちぎ男女共同参画プラン(四期計画)」の策定にあたり参考として活用します。

また、今後若年層に向けた男女共同参画の啓発事業を推進する上で、参考として活用します。

2 調査設計

(1) 調査対象者

栃木県内の市・町立中学校に在学する2年生

(2) 標本数

1,000人

(3) 調査方法

協力校において対象者にアンケート用紙を配布し、記入後に回収

(4) 調査期間

平成26年11月11日～11月28日

Ⅱ 調査結果

問1 あなたの性別はどちらですか？（1つだけに○）

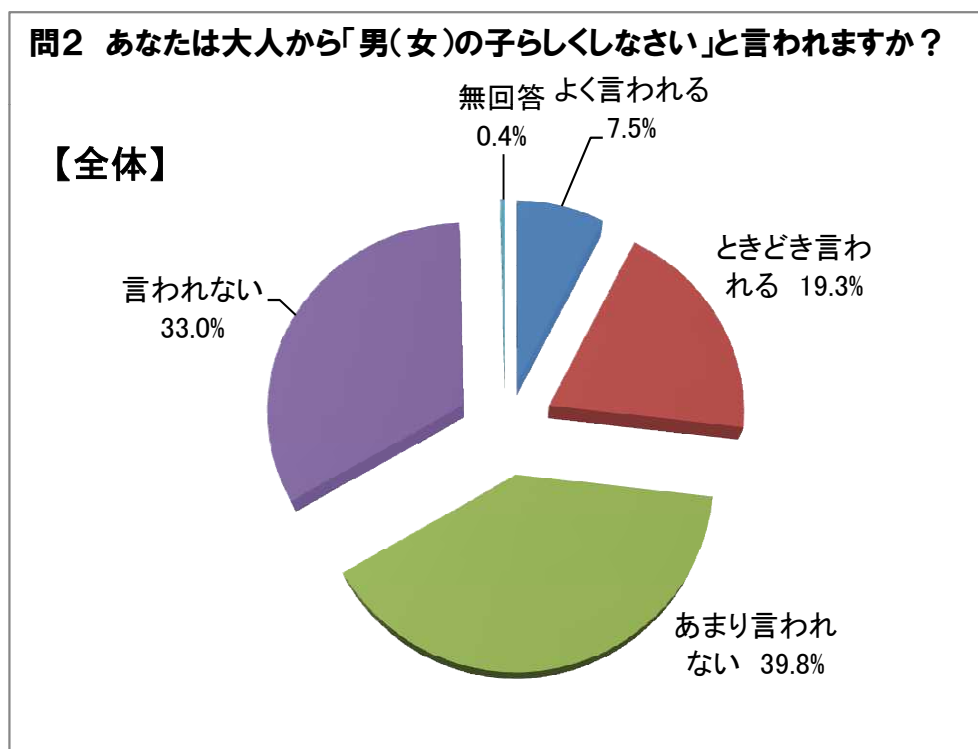
1 男子	50.0%
2 女子	50.0%

問2 あなたは、周りの大人から「男の子らしくしなさい」「女の子らしくしなさい」、または、「男の子のくせに」「女の子のくせに」と言われたことはありますか？（1つだけに○）

1 よく言われる	7.5%	} 言われる(計): 26.8%
2 ときどき言われる	19.3%	
3 あまり言われない	39.8%	} 言われない(計): 72.8%
4 言われない (無回答)	33.0%	
	0.4%	

【全体の傾向】

「あまり言われない」(39.8%)と「言われない」(33.0%)を合わせた『言われない(計)』は合わせて72.8%で、「よく言われる」(7.5%)と「ときどき言われる」(19.3%)を合わせた『言われる(計)』の26.8%を大きく上回っている。



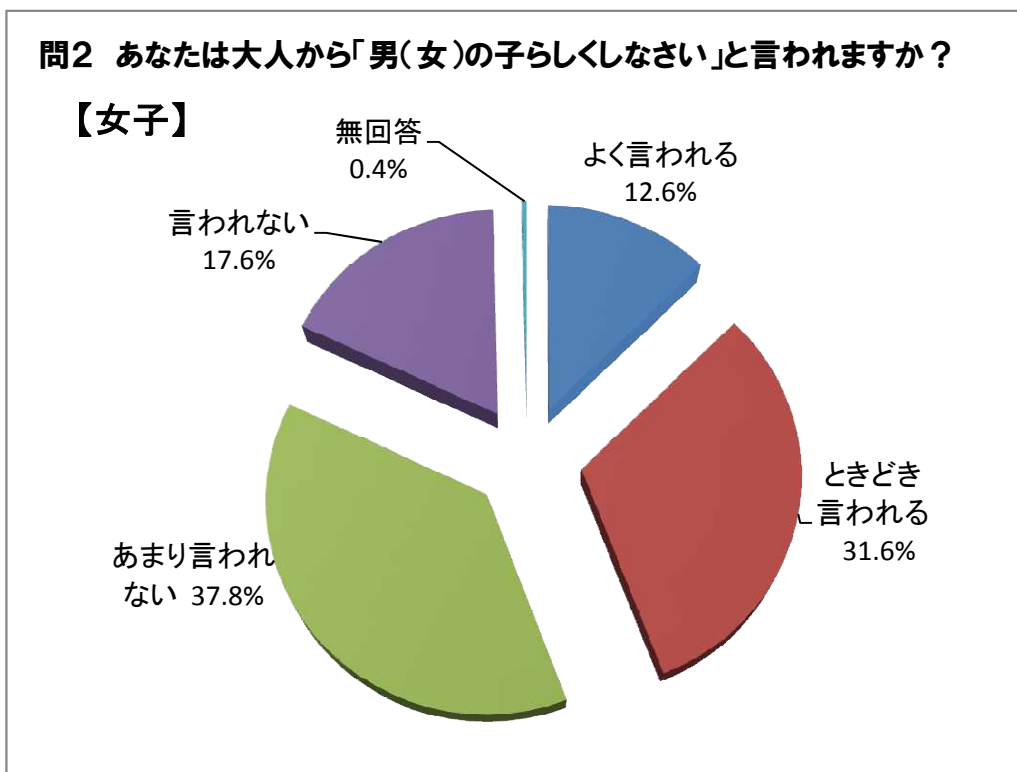
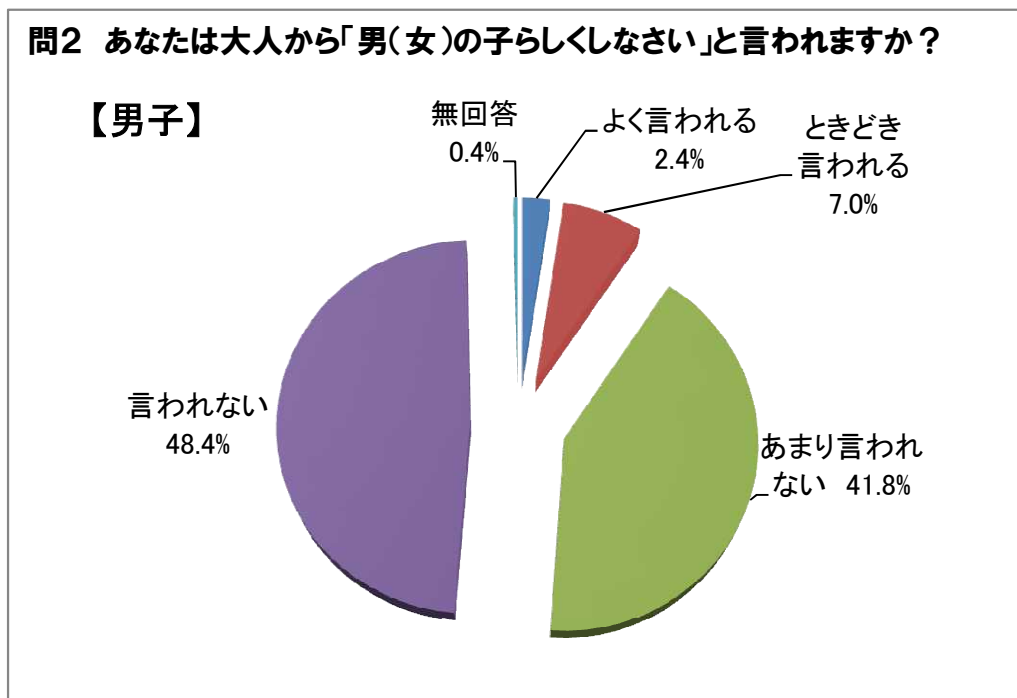
【参考】「男女共同参画社会に関する意識調査」(満20歳以上対象)との比較

自分の子どもをどう育てたいか聞いたところ、「どちらかといえば、『男の子は男らしく、女の子は女らしく』というふうに」が32.5%で最も高く、これに『男の子は男らしく、女の子は女らしく』というふうに」(18.4%)を合わせた『男らしく、女らしく(計)』は50.9%となっている。

一方、「どちらかといえば、性別にとらわれずに」(30.3%)と「全く性別にとらわれずに」(9.1%)を合わせた『性別にとらわれずに(計)』は39.4%となっている。

【男女別の傾向】

「あまり言われたい」と「言われたい」を合わせた『言われたい(計)』は、男子が90.2%であるのに対し、女子は55.4%と少ない。また、「よく言われる」と「ときどき言われる」を合わせた『言われる(計)』は、女子が44.2%で、男子の9.4%を大きく上回っている。



【問2で「1」「2」と回答した方に】

問3 「男(女)の子らしくない」「男(女)のくせに」と言われたのは、どんな時ですか？
(あてはまるものすべてに○)

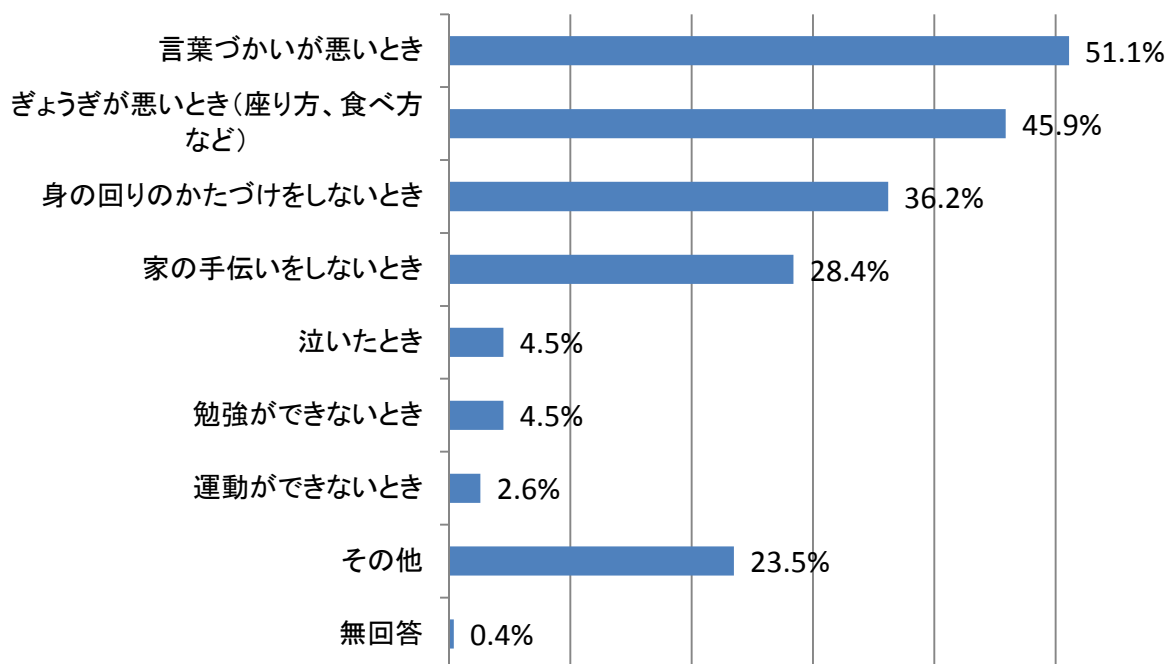
1 言葉づかいが悪いとき	51.1%
2 ぎょうぎが悪いとき(座り方、食べ方など)	45.9%
3 家の手伝いをしないとき	28.4%
4 身の回りのかたづけをしないとき	36.2%
5 泣いたとき	4.5%
6 勉強ができないとき	4.5%
7 運動ができないとき	2.6%
8 その他 (無回答)	23.5% 0.4%

【全体の傾向】

「言葉づかいが悪いとき」(51.1%)、「ぎょうぎが悪いとき」(45.9%)、「身の回りのかたづけをしないとき」(36.2%)の順に多くなっている。

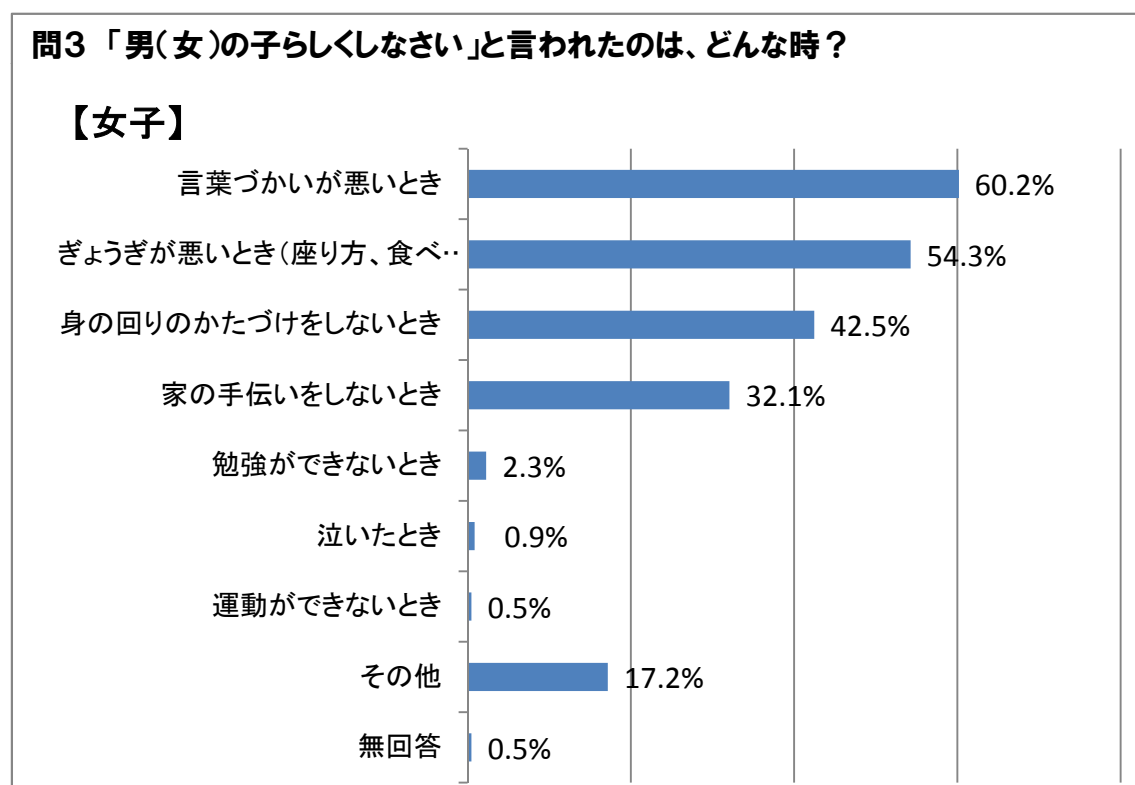
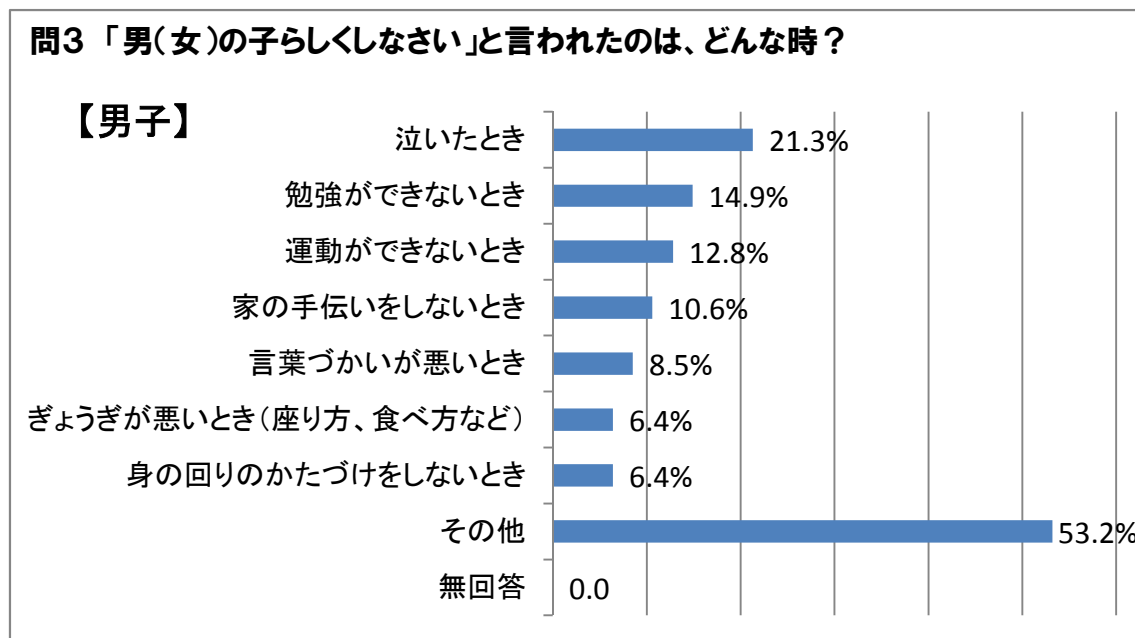
問3 「男(女)の子らしくない」と言われたのは、どんな時？

【全体】



【男女別の傾向】

男子では、「泣いたとき」(21.3%)、「勉強ができないとき」(14.9%)、「運動ができないとき」(12.8%)の順に多く、女子では、「言葉づかいが悪いとき」(60.2%)、「ぎょうぎが悪いとき」(54.3%)、「身の回りのかたづけをしないとき」(42.5%)の順に多くなっており、男女の別によって傾向が異なる。



問4 生徒会長や委員長、部活動の部長などについて、あなたの考えに近いものはどれですか？（1つだけに○）

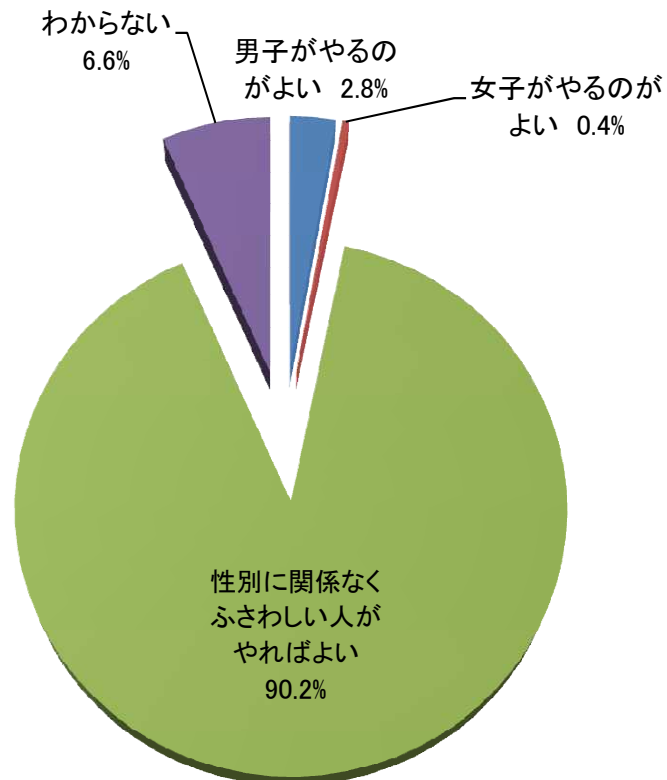
- | | |
|-----------------------|-------|
| 1 男子がやるのがよい | 2.8% |
| 2 女子がやるのがよい | 0.4% |
| 3 性別に関係なくふさわしい人がやればよい | 90.2% |
| 4 わからない | 6.6% |

【全体の傾向】

「性別に関係なくふさわしい人がやればよい」が、全体の約9割を占めている。

問4 生徒会長や委員長などについて、あなたの考えは？

【全体】

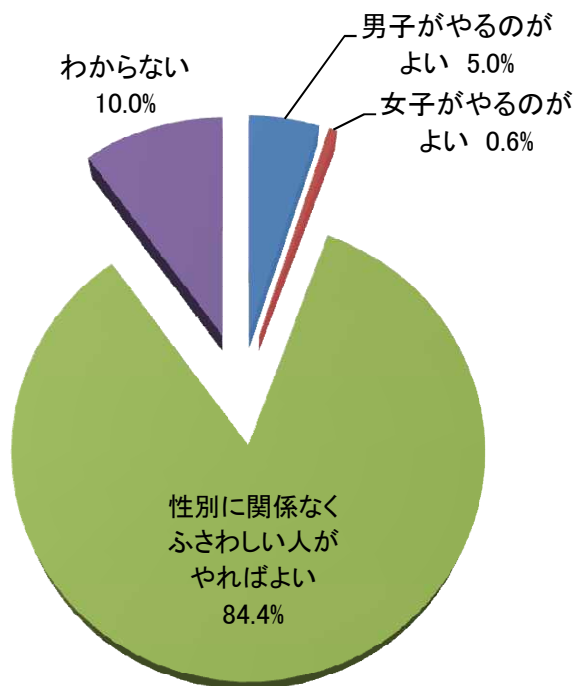


【男女別の傾向】

「性別に関係なくふさわしい人がやればよい」と答えた生徒は、男子は84.4%で女子が96.0%と、男女共に全体の8割以上を占めている。

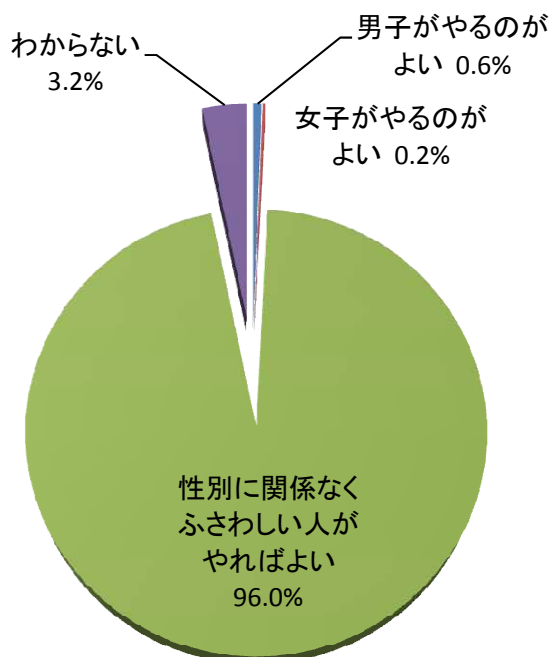
問4 生徒会長や委員長などについて、あなたの考えは？

【男子】



問4 生徒会長や委員長などについて、あなたの考えは？

【女子】



問5 あなたが最近した家の手伝いはどれですか？
(あてはまるものすべてに○)

1 食事のしたくや後かたづけ	60.1%
2 洗たく物干しや取り込むなど	37.5%
3 家の中のそうじ	29.6%
4 風呂そうじ	37.5%
5 買い物	14.2%
6 ゴミ出し	11.6%
7 その他(1～6以外)	16.8%
8 手伝いはしていない (無回答)	9.0% 0.1%

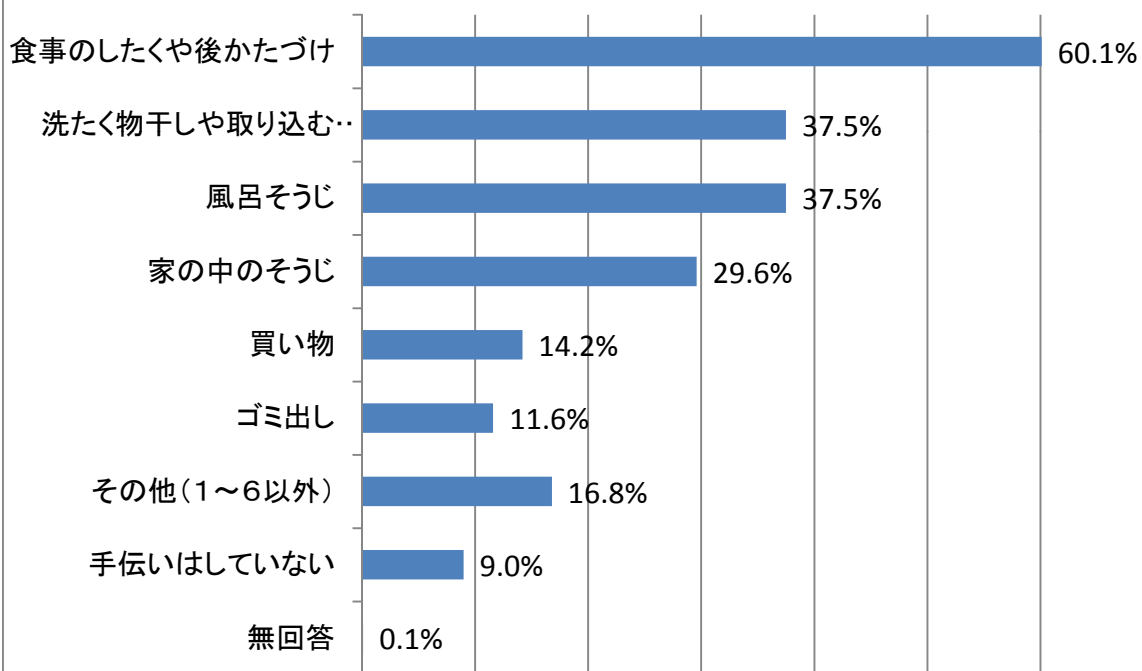
【全体の傾向】

「手伝いはしていない」と答えた生徒は9%であり、9割を超える生徒は家で何らかの手伝いをしていることになる。

手伝いの内容については、「食事のしたくや後かたづけ」(60.1%)、「洗たく物干しや取り込むなど」(37.5%)、「風呂そうじ」(37.5%)の順に多くなっている。

問5 最近した家の手伝いは？

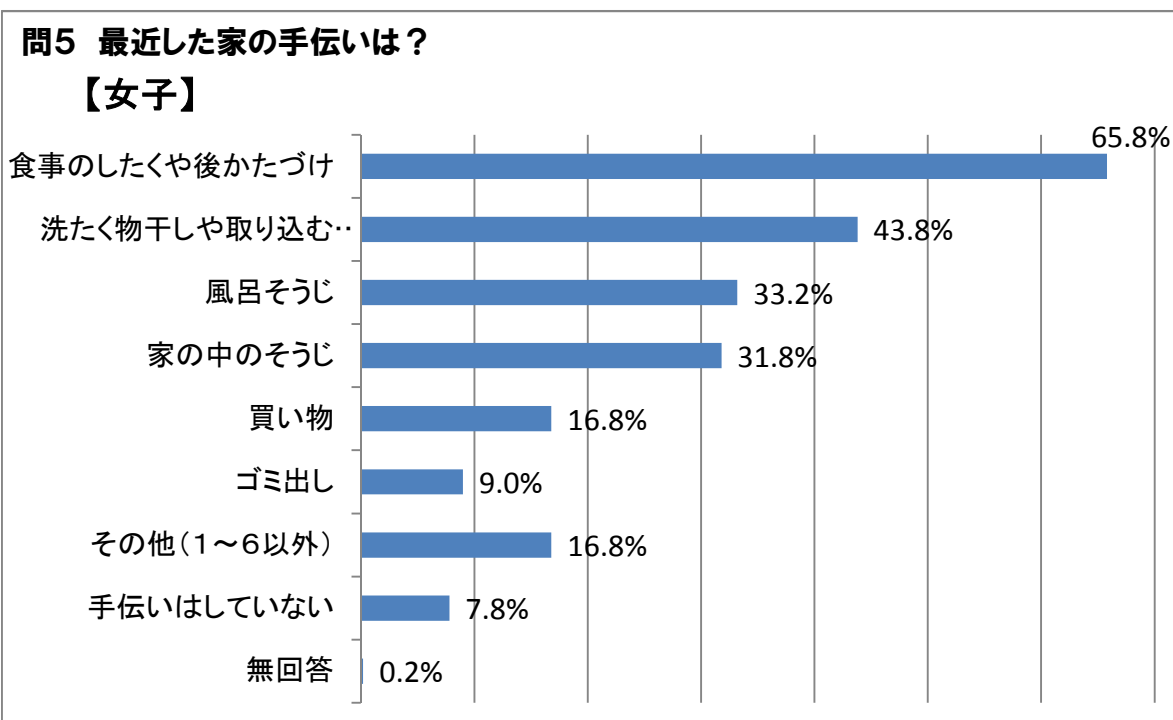
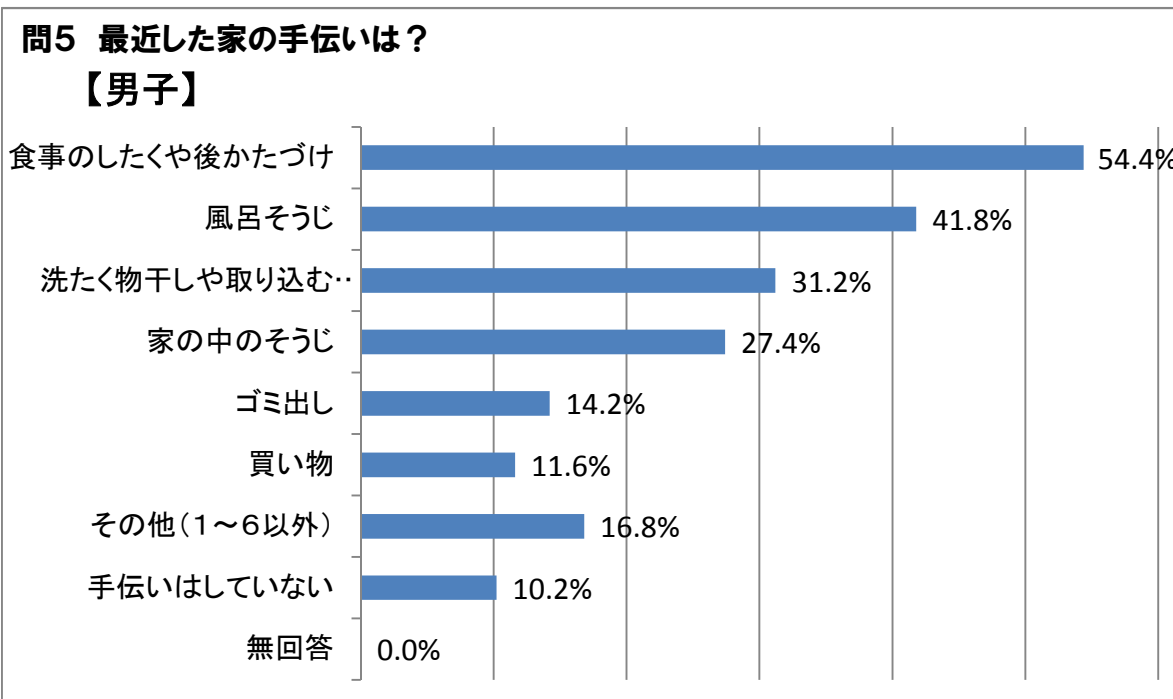
【全体】



【男女別の傾向】

男女とも、上位3位は「食事のしたくや後かたづけ」「風呂そうじ」「洗たく物干しや取り込むなど」が占めている。

また、「手伝いはしていない」と答えた生徒は、男子は10.2%で、女子は7.8%であった。



問6 あなたは、家の中で、食事のしたくやそうじ、洗たくなどの家事は誰がやるのが一番よいと思いますか？（1つだけに○）

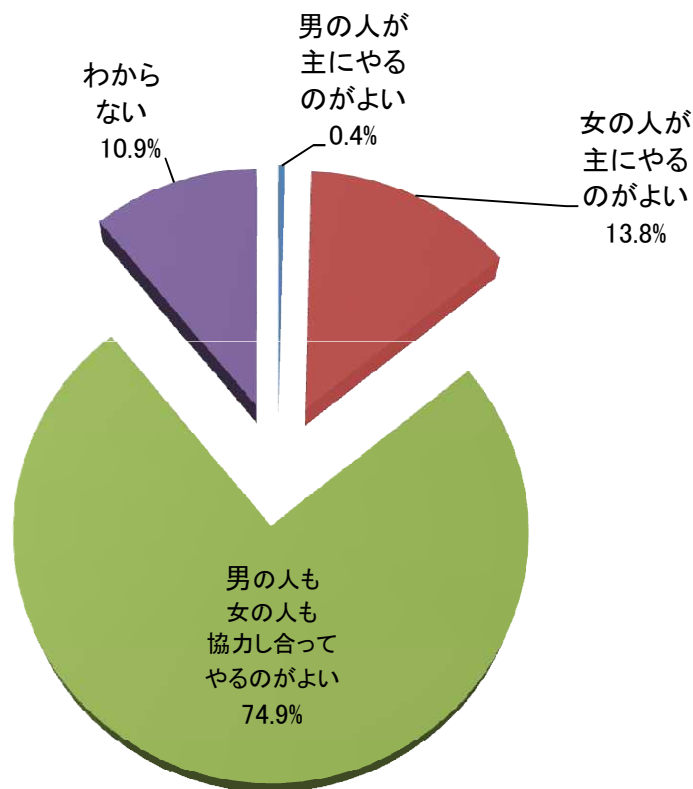
- | | |
|------------------------|-------|
| 1 男の人が主にやるのがよい | 0.4% |
| 2 女の人が主にやるのがよい | 13.8% |
| 3 男の人も女の人も協力し合ってやるのがよい | 74.9% |
| 4 わからない | 10.9% |

【全体の傾向】

「男の人も女の人も協力し合ってやるのがよい」(74.9%)最も多く、次いで「女の人がやるのがよい」(13.8%)が多かった。

問6 家の中で、家事は誰がやるのがよいと思いますか？

【全体】

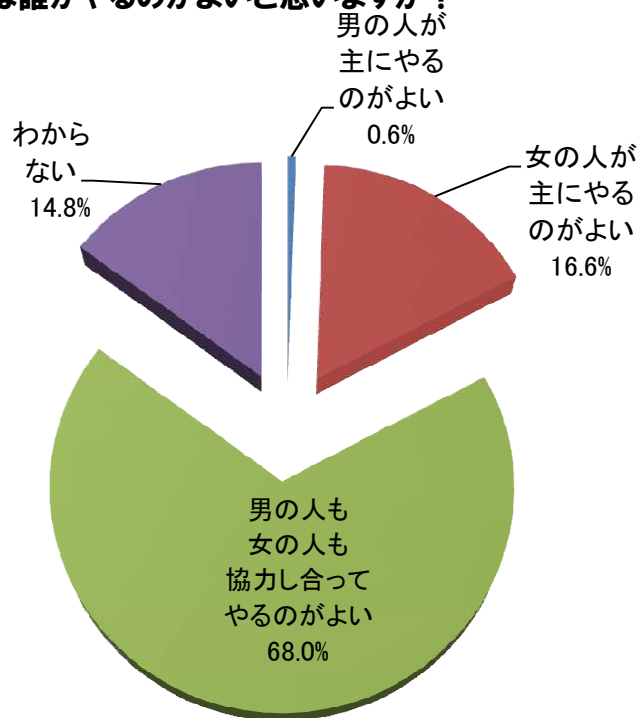


【男女別の傾向】

「男の人も女の人協力し合ってやるのがよい」が、男子が68.0%、女子が81.8%と最も多く、次いで「女の人が主にやるのがよい」が、男子が16.6%、女子が11.0%と多い。

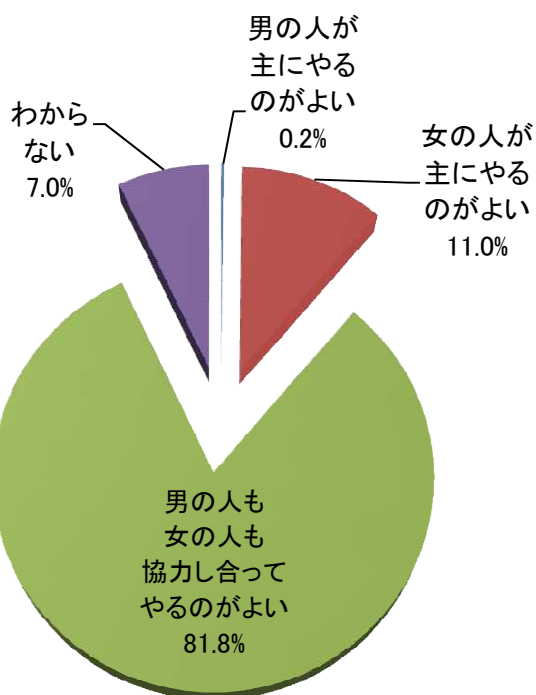
問6 家の中で、家事は誰がやるのがよいと思いますか？

【男子】



問6 家の中で、家事は誰がやるのがよいと思いますか？

【女子】

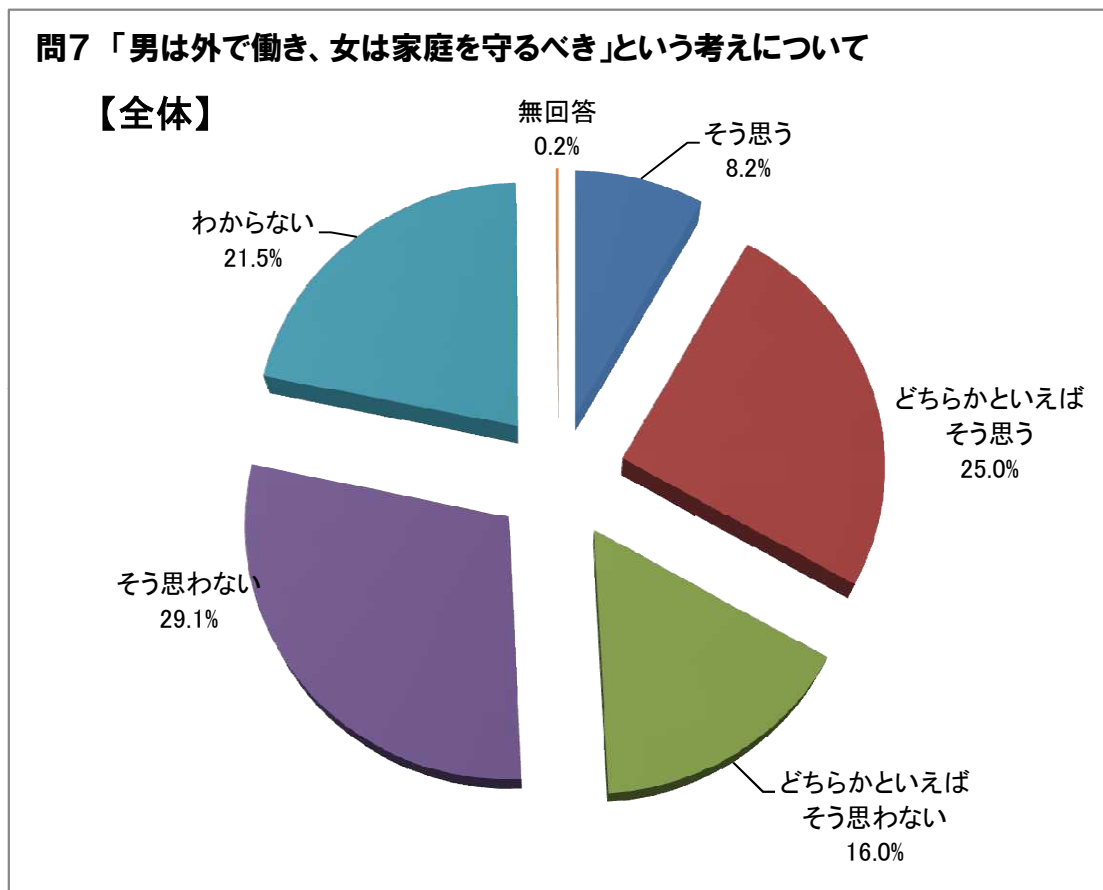


問7 「男は外で働き、女は家庭を守るべき」という考え方について、
あなたの考えに近いものはどれですか？（1つだけに○）

1 そう思う	8.2%	} そう思う(計): 33.2%
2 どちらかといえばそう思う	25.0%	
3 どちらかといえばそう思わない	16.0%	} そう思わない(計): 45.1%
4 そう思わない	29.1%	
5 わからない	21.5%	
(無回答)	0.2%	

【全体の傾向】

「どちらかといえばそう思わない」(16.0%)と「そう思わない」(29.1%)を合わせた『そう思わない(計)』は45.1%で、「そう思う」(8.2%)と「どちらかといえばそう思う」(25.0%)を合わせた『そう思う(計)』の33.2%を約12ポイント上回っている。



【参考】「男女共同参画社会に関する意識調査」(満20歳以上対象)との比較

「男は外で働き、女は家庭を守るべきである」という考え方について、満20歳以上の県民に聞いたところ、「賛成」(5.6%)と「どちらかといえば賛成」(30.7%)を合わせた『賛成(計)』は36.3%となっている。一方、「どちらかといえば反対」(30.2%)と「反対」(19.8%)を合わせた『反対(計)』は50.0%となっている。

【男女別の傾向】

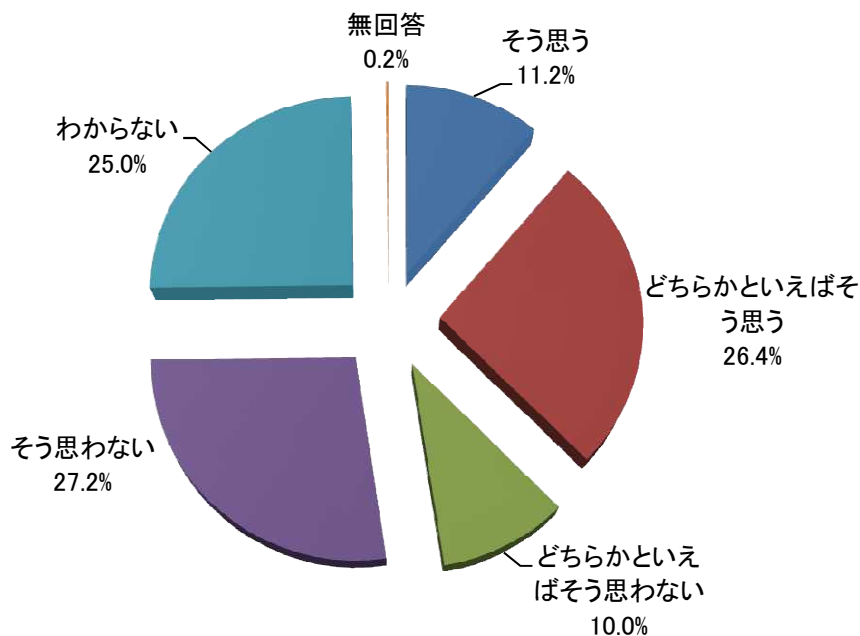
男子では、「そう思う」(11.2%)と「どちらかといえばそう思う」(26.4%)を合わせた『そう思う(計)』が37.6%で、「どちらかといえばそう思わない」(10.0%)と「そう思わない」(27.2%)を合わせた『そう思わない(計)』の37.2%をわずかに上回った。

一方、女子では、『そう思う(計)』が28.8%なのに対し、『そう思わない(計)』が53.0%と大きく上回っている。

このように、男女別では、意識に違いが見られる。

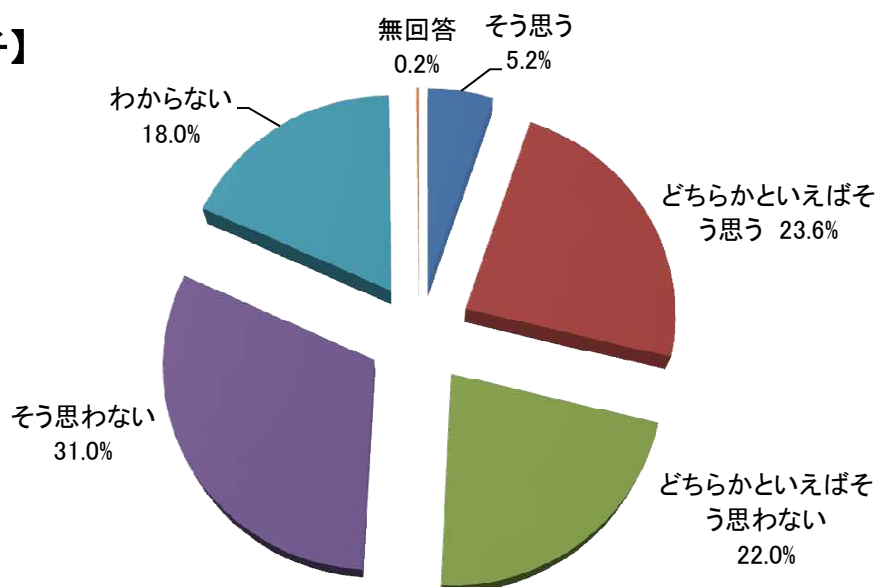
問7 「男は外で働き、女は家庭を守るべき」という考えについて

【男子】



問7 「男は外で働き、女は家庭を守るべき」という考えについて

【女子】

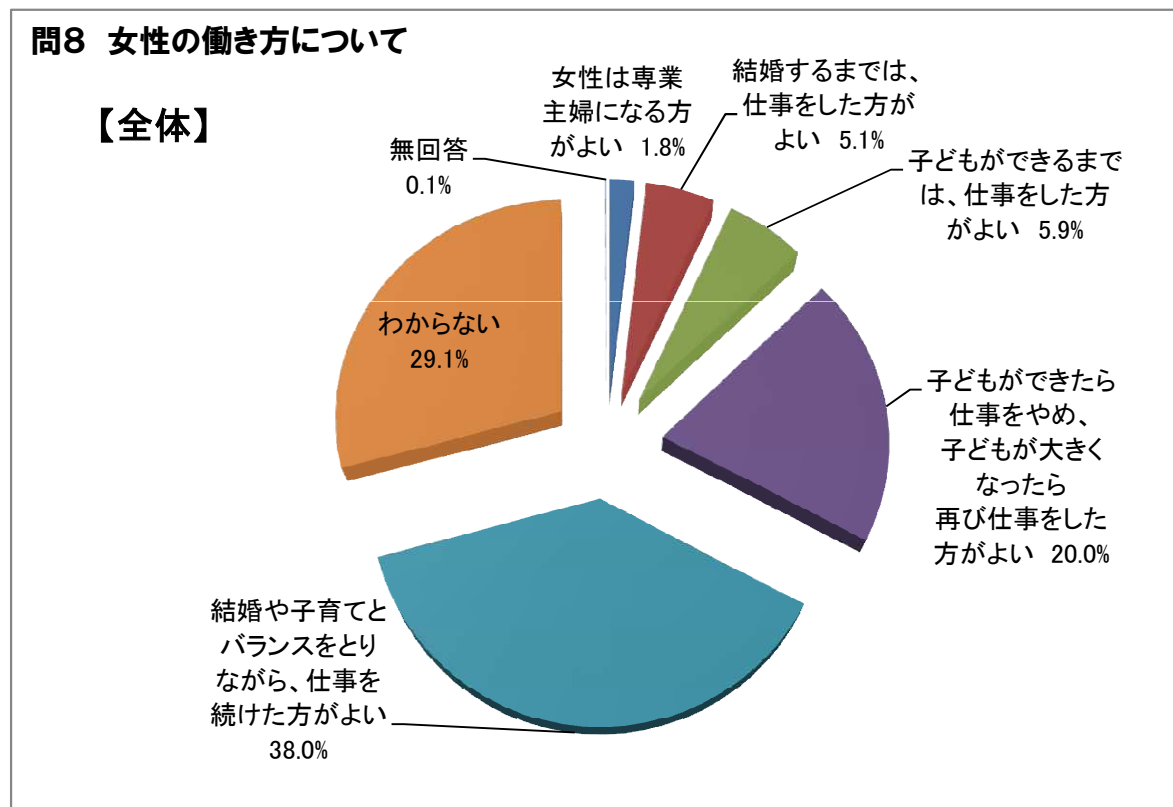


問8 女性の働き方(仕事)について、あなたの考えに近いものはどれですか？
(1つだけに○)

1 女性は専業主婦になる(仕事をしない)方がよい	1.8%
2 結婚するまでは、仕事をした方がよい	5.1%
3 子どもができるまでは、仕事をした方がよい	5.9%
4 子どもができたら仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び仕事をした方がよい	20.0%
5 結婚や子育てとバランスをとりながら、仕事を続けたほうがよい	38.0%
6 わからない	29.1%
(無回答)	0.1%

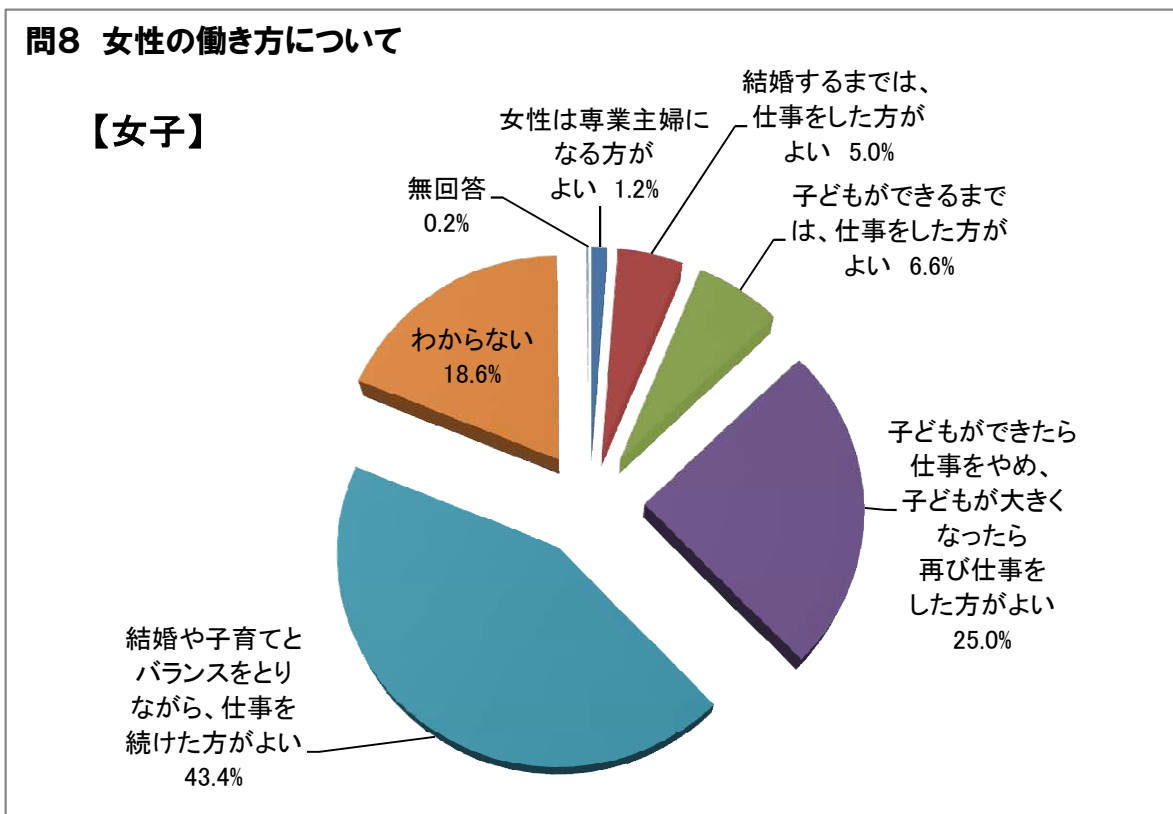
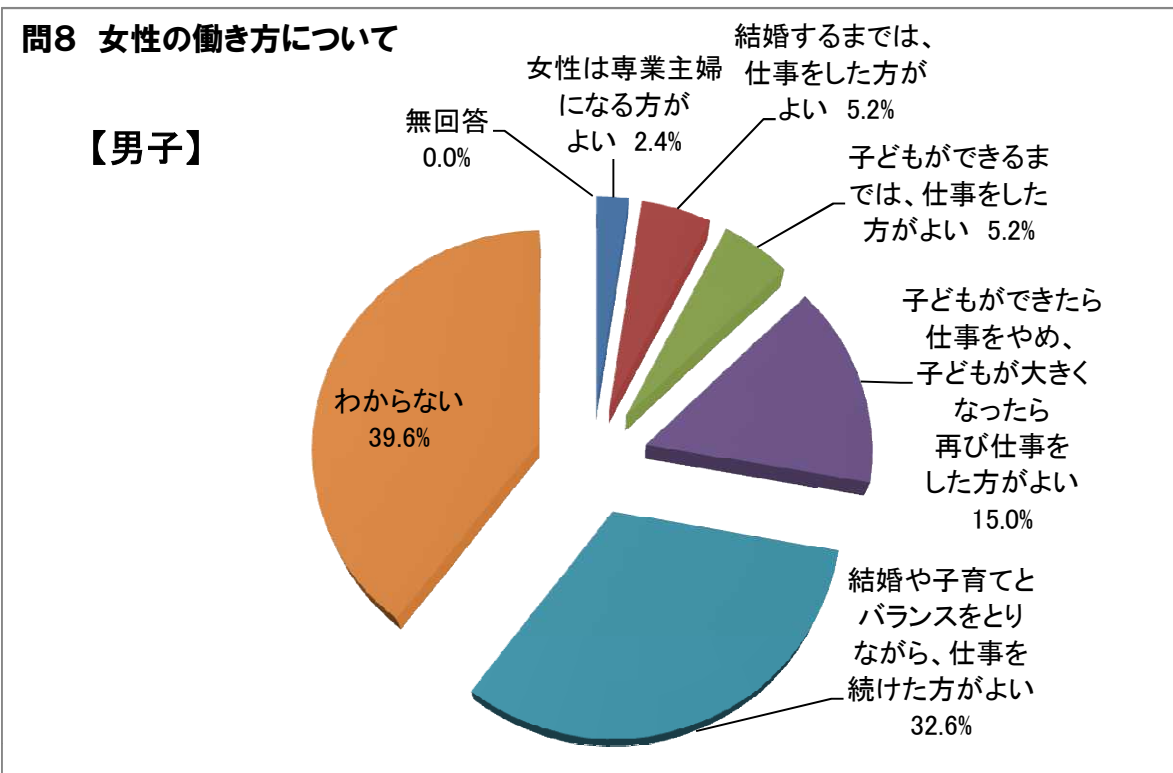
【全体の傾向】

「結婚や子育てとバランスをとりながら、仕事を続けた方がよい」が38.0%と最も多く、次いで「子どもができたら仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び仕事をした方がよい」が20.0%と多かった。



【男女別の傾向】

「結婚や子育てとバランスをとりながら、仕事を続けた方がよい」が、男子が32.6%、女子が43.4%と最も多く、次いで「子どもができたら仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び仕事をした方がよい」が、男子が15.0%、女子が25.0%と多かった。



問9 これからの仕事と家庭(子育てや家事など)について、あなたはどれがよいと思いますか？ (1つだけに○)

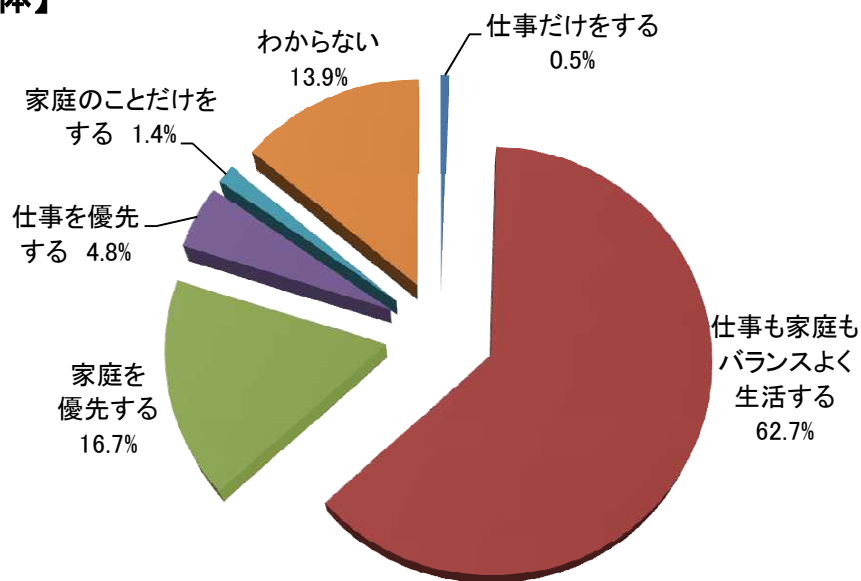
1 仕事だけをする(家庭のことはしない)	0.5%
2 仕事も家庭もバランスよく生活する	62.7%
3 家庭を優先する(仕事もする)	16.7%
4 仕事を優先する(家庭のこともする)	4.8%
5 家庭のことだけをする(仕事はしない)	1.4%
6 わからない	13.9%

【全体の傾向】

「仕事も家庭もバランスよく生活する」が62.7%と最も多く、次いで「家庭を優先する(仕事もする)」が16.7%と多かった。

問9 これからの仕事と家庭について

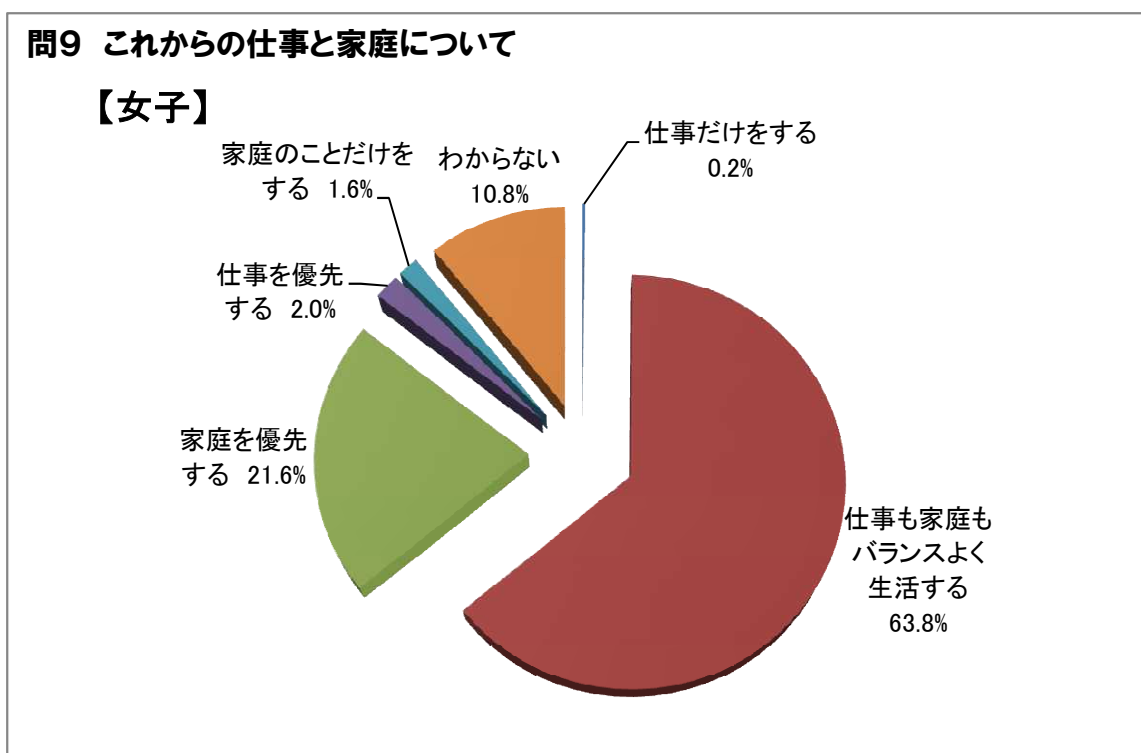
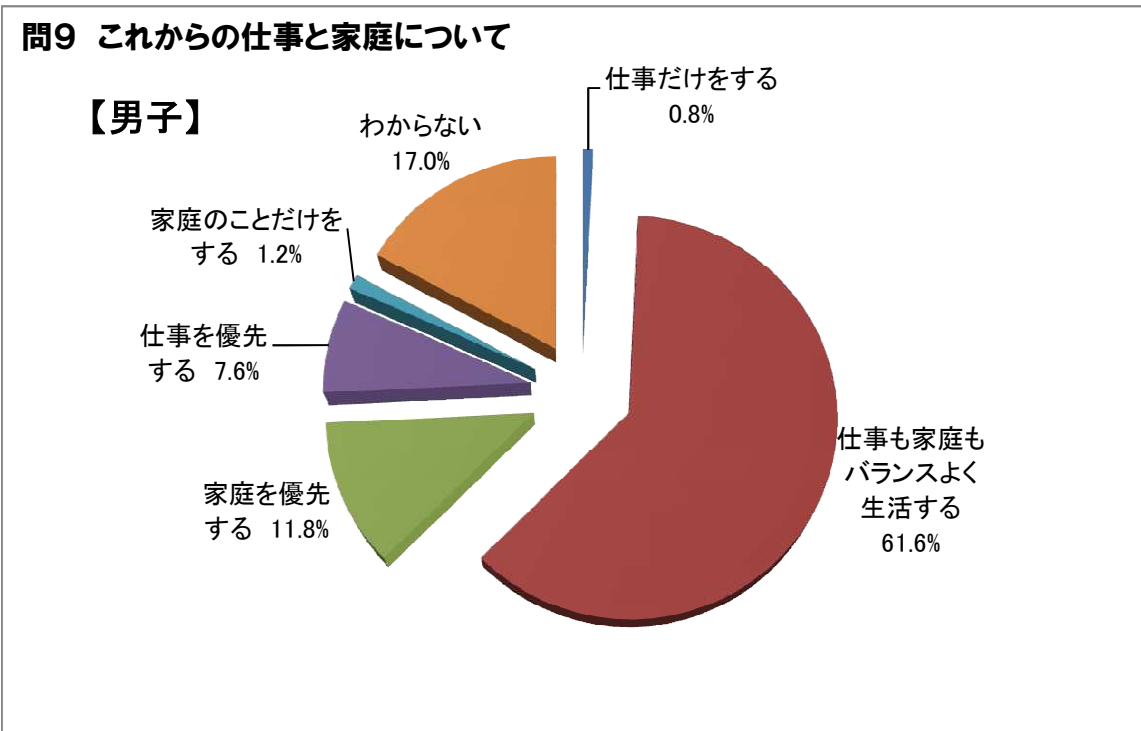
【全体】



【男女別の傾向】

「仕事も家庭もバランスよく生活する」が、男子が61.6%、女子が63.8%と最も多く、次いで「家庭を優先する(仕事もする)」が、男子が11.8%、女子が21.6%と多かった。

なお、「家庭を優先する(仕事もする)」では、女子が男子を10ポイント近く上回っている。



問10 デートDV(交際相手との間での暴力)という言葉がありますが、あなたが交際するとしたら、交際相手との間で、次のような行為は暴力にあたると思いますか？（あてはまるものすべてに○）

1 たたいたり、けったりする	77.6%
2 お金を出させたり、借りたお金を返さない	52.3%
3 大声でどなる、傷つくことを言う	65.9%
4 携帯電話やメールを勝手にチェックする	39.7%
5 行動を監視したり、友人とのつきあいを制限したりする	59.0%
6 1～5は暴力にあたらないと思う	2.2%
7 わからない	17.0%

【全体の傾向】

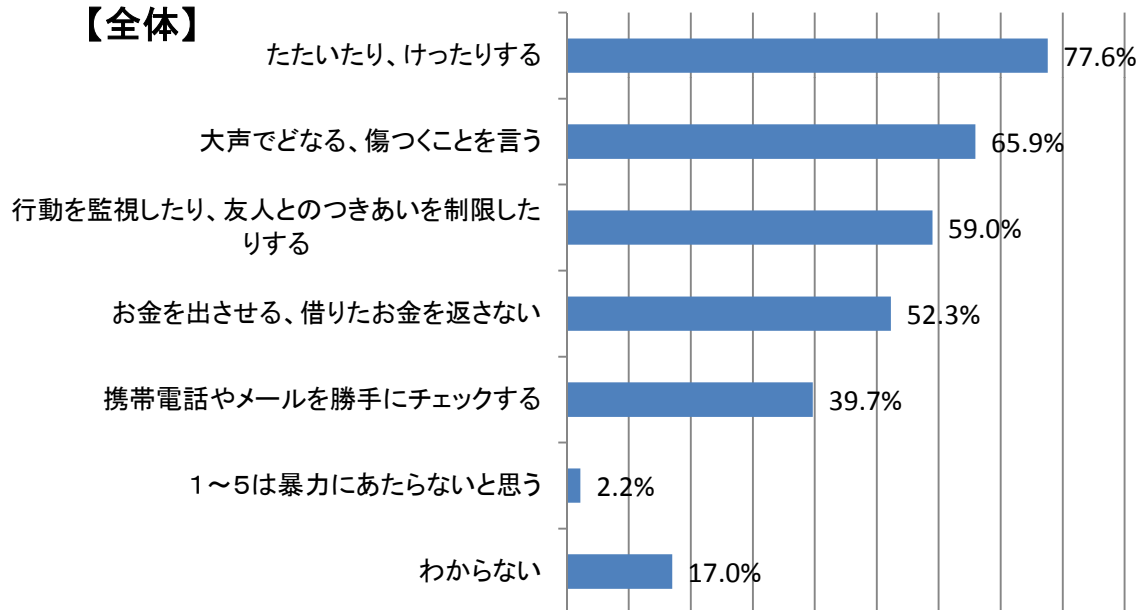
全体の77.6%の生徒が「たたいたり、けったりする」行為が暴力にあたるかと答えているが、一方で、「暴力にあたらないと思う」と答えた生徒も2.2%いる。

また、「行動を監視したり、友人とのつきあいを制限したりする」行為が暴力にあたるかと答えた生徒は、39.7%と最も少ない。

※ 1～5の行為はすべてデートDVにあたり、交際相手など親密な関係でも許されない暴力である。

問10 交際相手との間の暴力について(どのような行為が暴力にあたるか)

【全体】

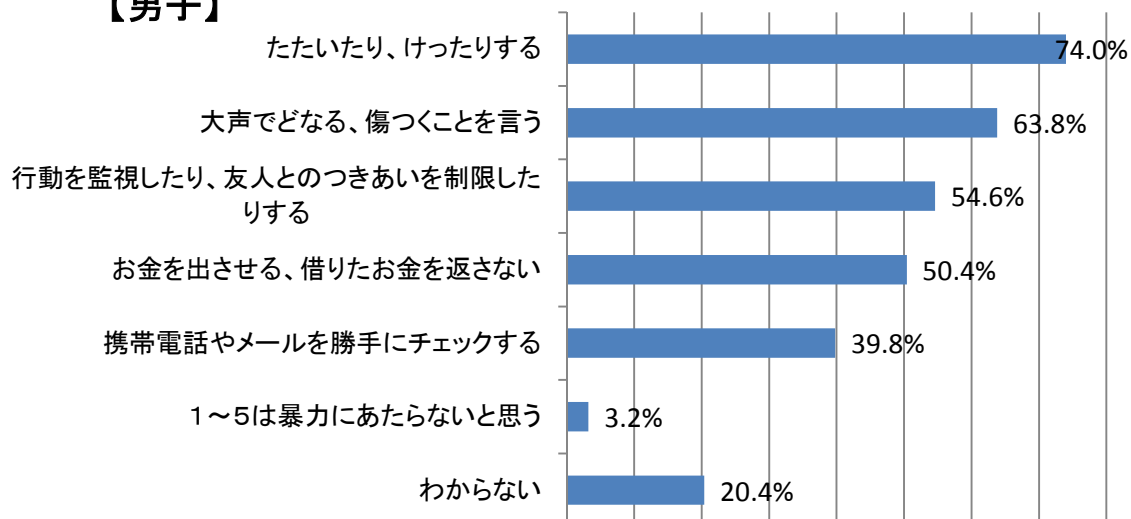


【男女別の傾向】

「たたいたり、けったりする」が暴力にあたりと答えたのは、男子が74.0%で女子が81.2%。設問のような行為が「暴力にあたりないと思う」と答えたのは、男子が3.2%で女子が1.2%であった。

問10 交際相手との間の暴力について(どのような行為が暴力にあたるか)

【男子】



問10 交際相手との間の暴力について(どのような行為が暴力にあたるか)

【女子】

